

平成26年度事業実施結果

団体名	鎌ヶ谷市芸術文化協会	担当課	生涯学習推進課
事業名称	「オープンアカデミー」公開講座(かまがや再発見クラブ)		
概要	<p>市民提案協働モデル事業として、鎌ヶ谷市の現状を捉え、コミュニティや伝統への意識を高めるために、「かまがや再発見」をテーマとして掲げ、芸術・文化に関する「オープンアカデミー」を市民に向け開設した。実施にあたり当初の一般市民へのアプローチからは変更となったが、西部小学校4～6年のクラブ「活動時間」を活用し、当協会による所属団体の各講師がそれぞれを専門とする分野のエッセンスを基に、1時間の講座として開催した。</p> <p>毎回の講座のはじめには、講師等の自宅をクラブ員それぞれが、鎌ヶ谷市の地図上に記載した。これは、日ごろ生活している地域や行動範囲を鎌ヶ谷市全体から探ることで、そこに住む人達や地域の持っている思わぬ力に気づき、意識することにより、今まで知らなかった地域や、かまがやの魅力の再発見に繋がるような機会の提供を目指して行ったものである。</p>		
成果及び協働の効果	<p>鎌ヶ谷市芸術文化協会として初めての市民提案協働モデルの事業であり、各界の先生方との協力を得ながらの事業であった。</p> <p>西部小学校を舞台に、校長先生、教頭先生、鈴木先生の協力をいただき、全10回の講座を第1回目から「かまがや再発見クラブ」という趣旨を基本として進行的した。</p> <p>毎回、ぶっつけ本番さながらの講座であったが、講師の先生方の頑張りによりクラブ員との距離感はずいぶん縮まり、仲良く、とけこんでいく中で、濃度の濃い、楽しくて、笑いのある、あっという間の1時間が過ぎた。</p> <p>芸術・文化という一見とつきにくい分野を、かみ砕き、またエッセンスを解き、楽しみを伝えるエンターテインメントの要素を「かまがや再発見クラブ」のクラブ員とともに小学校の教室という、教育の現場で共有できたことが、本当の「宝」であったと感じた。</p> <p>市民提案協働事業を実施していくのは、熱意と努力と理解であることが、今回の事業を通じて習得した事である。</p> <p>また、鎌ヶ谷市芸術文化協会としても市民提案協働事業の推進により、協会としての団結力が強固になったこと、加えて従来お教室をお持ちの先生方の考え方や、今までティーチングする事になかった先生までも、今回の市民提案協働事業をクラブ員とともに楽しんでおられたことが感動的であった。</p> <p>参加したクラブ員の意見として、体験することが楽しかった。また、いろいろなことに直接触</p>		

れられた、感じる事ができた、面白かったなどの感想をいただいた。

今後は、この「かまがや再発見クラブ」で培った経験・体験を鎌ヶ谷市に広めていくことが、鎌ヶ谷市芸術文化協会の役目と思う。